

平成28年7月21日

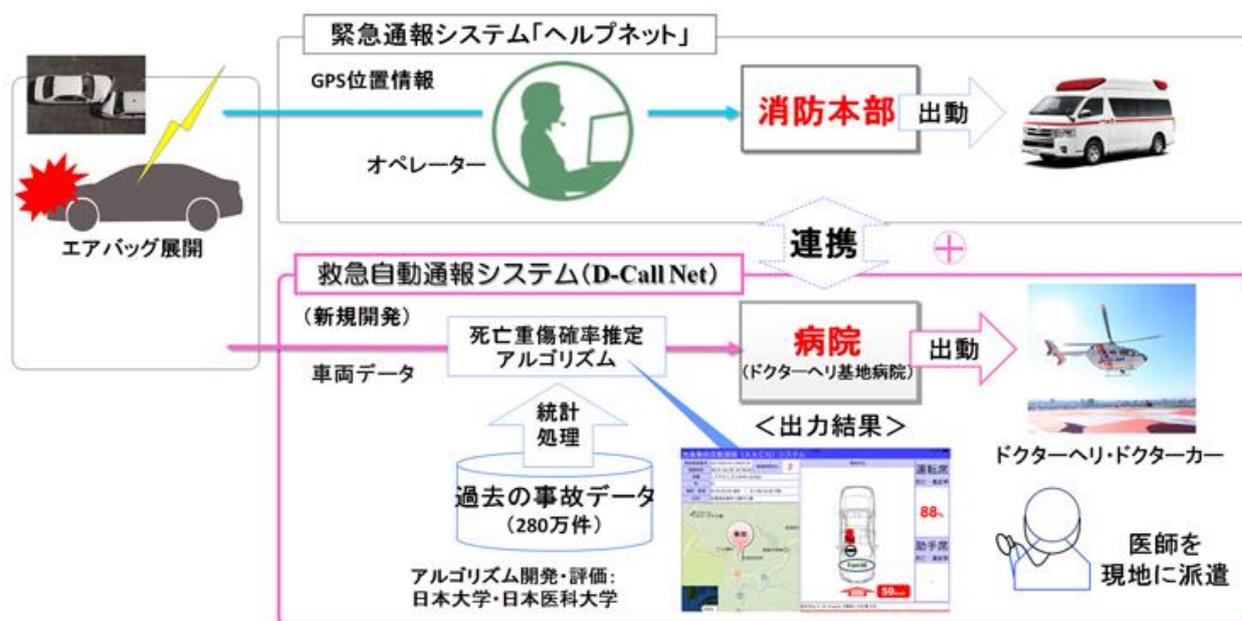
記者説明会（7月28日 10時・広島市）のご案内

 救急自動通報システム（D-Call Net）導入へ机上訓練
 ～交通事故での救命率向上へ～

救急自動通報システム（D-Call Net）は、交通事故の発生と同時にいち早く事故を認知し、ドクターヘリが現場出動できるためのシステムです。

2015年11月30日より試験運用が始まり、現在全国13か所のドクターヘリ基地病院が参加しています。

このたび広島県ドクターヘリ（広島大学病院が基地病院）では、試験運用への参加（全国では14番目・中四国地方では2番目）に先立ち机上訓練を実施します。机上訓練では、関係機関へ事故情報を伝達する手順の確認を行います。



救急自動通報システム(D-Call Net)

救急自動通報システム（D-Call Net）は、現状の「ヘルプネット」をさらに発展させたものです。対応機器が搭載されている車両が衝突しエアバッグが開くと、衝突の方向・厳しさやシートベルトの着用の有無などのデータが携帯電話の回線を通じてオペレーションセンターへ送信されます。その情報を基に搭乗者の予測重症・死亡率が計算され、その情報がドクターヘリの基地病院へ送信されます。

消防覚知（当事者もしくは目撃者による119番通報）よりも早く、基地病院と消防が事故情報を把握でき、重症度の予測もできることから、交通事故での救命率向上が期待されています。

この救急自動通報システムは試験運用段階で、対応機器が搭載されている車両も少ないのが現状ですが、交通事故による死者数低減のため、国土交通省をはじめとした関係省庁や自動車メーカーも本格運用をめざして取り組みを進めています。

つきましては、救急自動通報システムの机上訓練の様様をメディアの皆さまに公開させていただきたく、ご多用の折とは存じますがご参集くださいますようお願い申し上げます。

なお、訓練への参加予定機関は、広島大学病院、県立広島病院、広島市消防、広島県、HEM-Net、トヨタ自動車などです。

記

日時：平成28年7月28日（木）10：00～12：00

会場：広島市消防航空隊基地会議室
（広島市西区観音新町4丁目10番2号 広島ヘリポート内）

【D-Call Net の概要紹介】

<http://newsroom.toyota.co.jp/en/detail/10355713>

*お手数ですが準備の都合上出席予定の報道関係者の方は、別紙のFAX送信票にて広島大学社会産学連携室広報部広報グループまでご返送ください。

<記者説明会に関する問い合わせ先>

広島大学病院運営支援部総務グループ 三木 泰英 TEL：082-257-5010 E-mail： byo-soumu@office.hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A4版 3枚（本票含む）

(別紙)

【FAX返信用紙】

FAX：082-424-6040

広島大学社会産学連携室広報部広報グループ 行

記者説明会「救急自動通報システム（D-Call Net）導入へ机上訓練」
のご案内

日時：平成28年7月28日（木）10：00～12：00

会場：広島市消防航空隊基地会議室

（広島市西区観音新町4丁目10番2号 広島ヘリポート内）

ご出席

ご欠席

貴社名 _____

部署名 _____

ご芳名 _____ (計 名)

電話番号 _____

誠に恐れ入りますが、上記にご記入頂き、7月27日（水）12：00まで
にご連絡願います。